

せいり 整理等作業の流れ①



いぶつ せいじょう 遺物洗浄

遺物についている土を丁寧に洗います。洗った後は、よく乾かしてカビの発生を防ぎます。



注記・計測

遺跡名や番号を細かい文字で書きます。その後、遺物の破片数や重さを測ります。



遺物分類

出土した遺物を種類や形などの違いをもとに分類します。



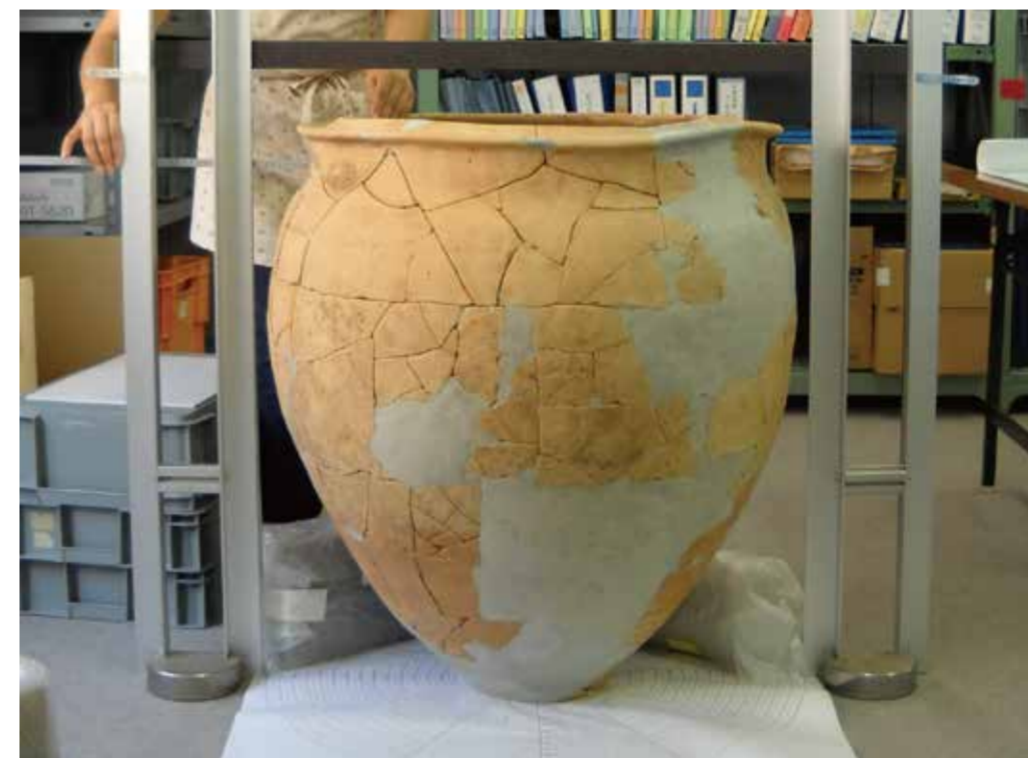
遺物接合

出土した土器の破片から接合できるものを探し出し、接着剤を使ってつなぎ合わせます。



ほきょう 遺物補強・遺物復元

接合した土器が足りない場合は、専用の材料を使って補強します（左の写真）。また、当時の姿により近い形に復元することもあります（右の写真）。



遺物実測

土器の形、模様（文様）、石器の細かい加工の痕などを観察し、実測図に表します。



たくほん 拓本

土器などの表面の模様（文様）を墨を使って、紙に写し取ります。